

研究名：外回転術の成功因子についての検討

1．研究の目的

外回転術を行った患者さんの背景や赤ちゃんの所見などを比較検討し、成功因子や合併症、緊急帝王切開率について明らかにすることです。

2．研究の方法

研究対象：当センターにて2010年4月～2022年3月までに骨盤位と診断され外回転術を受けた方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2023年2月28日

研究方法：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

電子カルテより母体年齢、経産回数、身長、体重、BMI、胎児推定体重や胎位、胎盤の位置、羊水量を抽出し、外回転成功症例と不成功症例を比較することにより外回転術の成功因子を検討します。

3．研究に用いる情報の種類

患者さんの病歴、超音波検査の所見、合併症等の発生状況等

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、**個人情報は保守**されます。

4．情報の公表

研究内容は学術論文の形で公表する予定です。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、**2月28日までに**下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター 海野沙織（担当者氏名）

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7924）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター 海野沙織